

# ボーリング柱状図

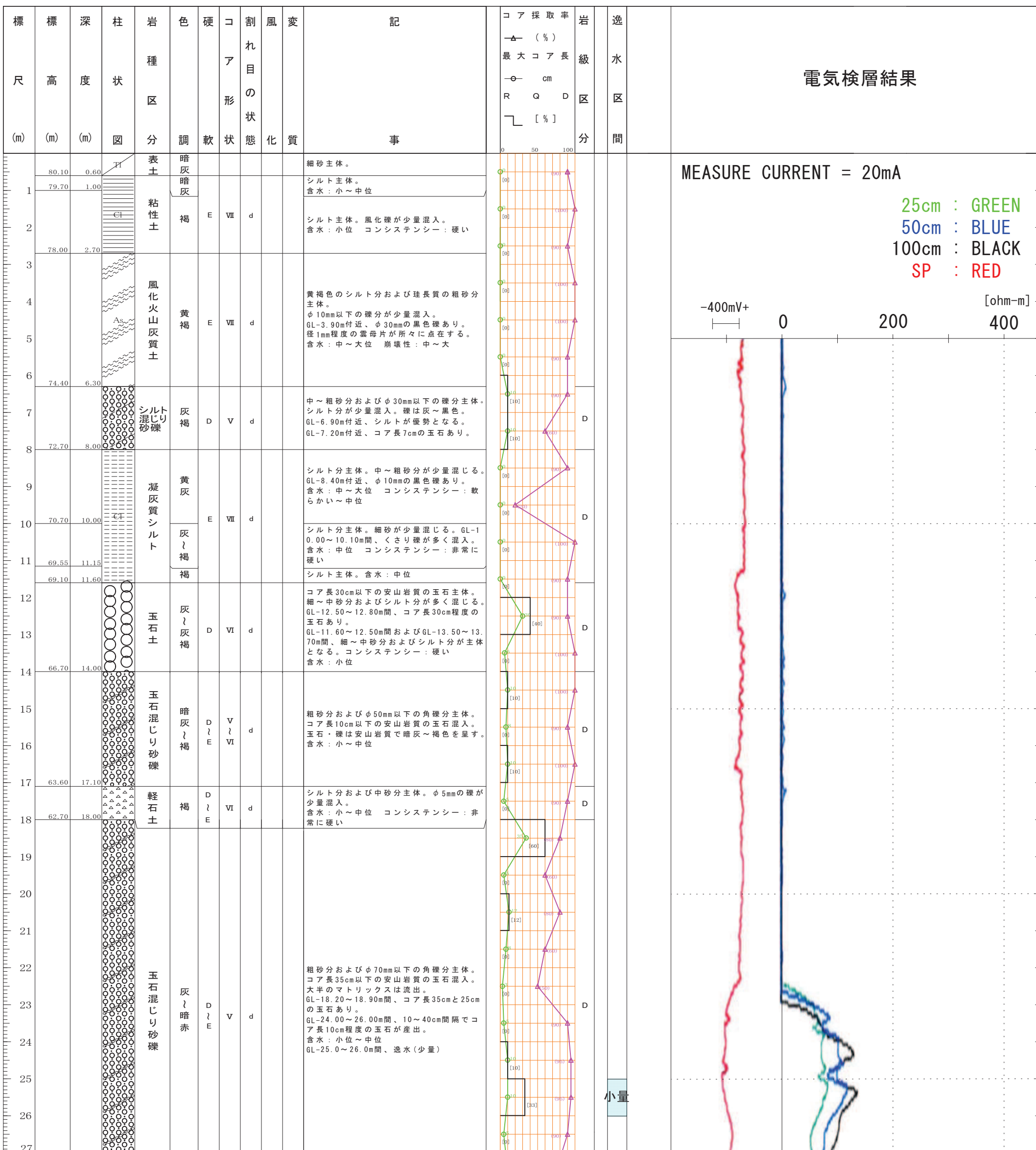
調査名 市内淀江町西尾原地内地質調査ボーリング業務

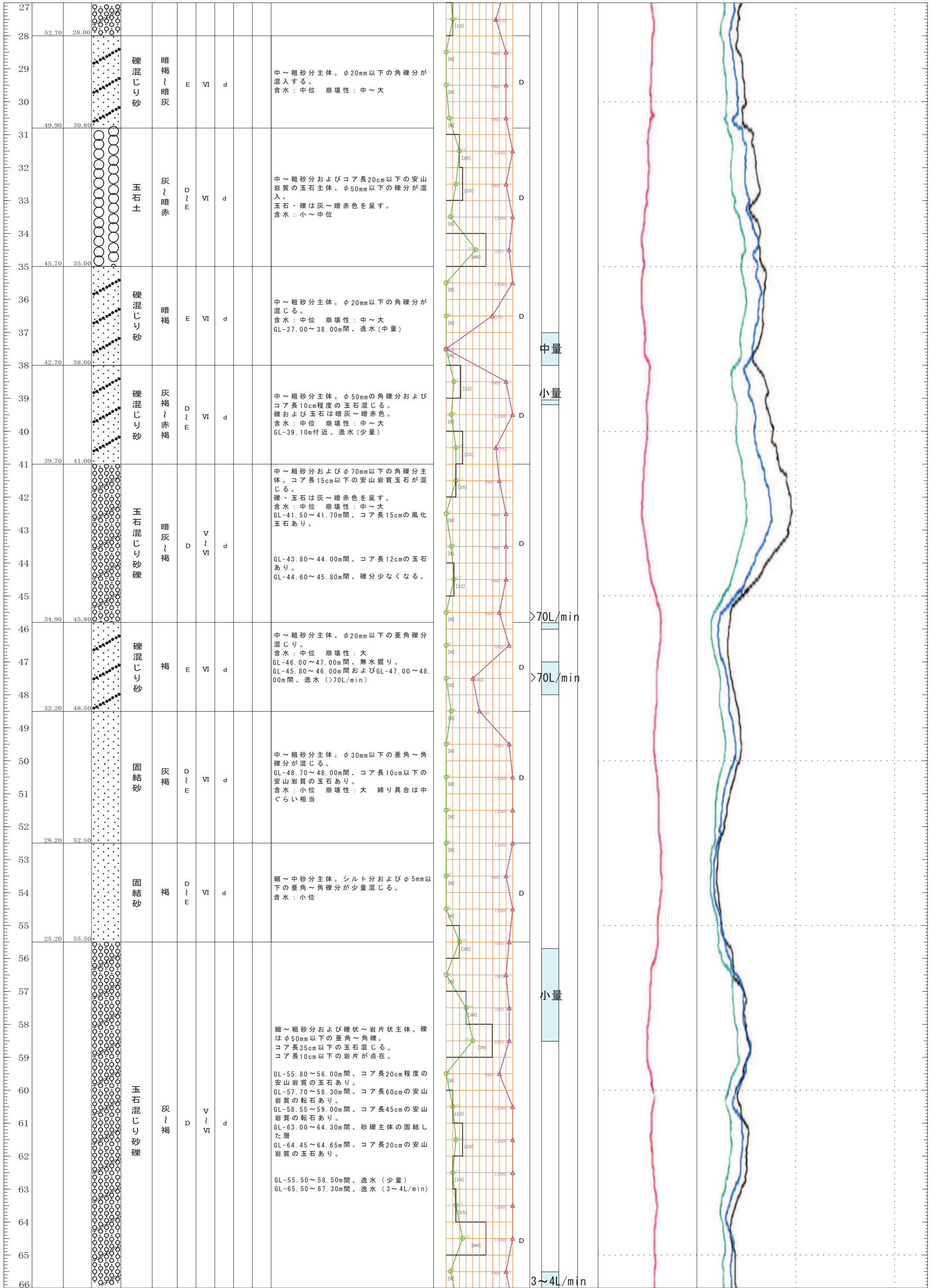
ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

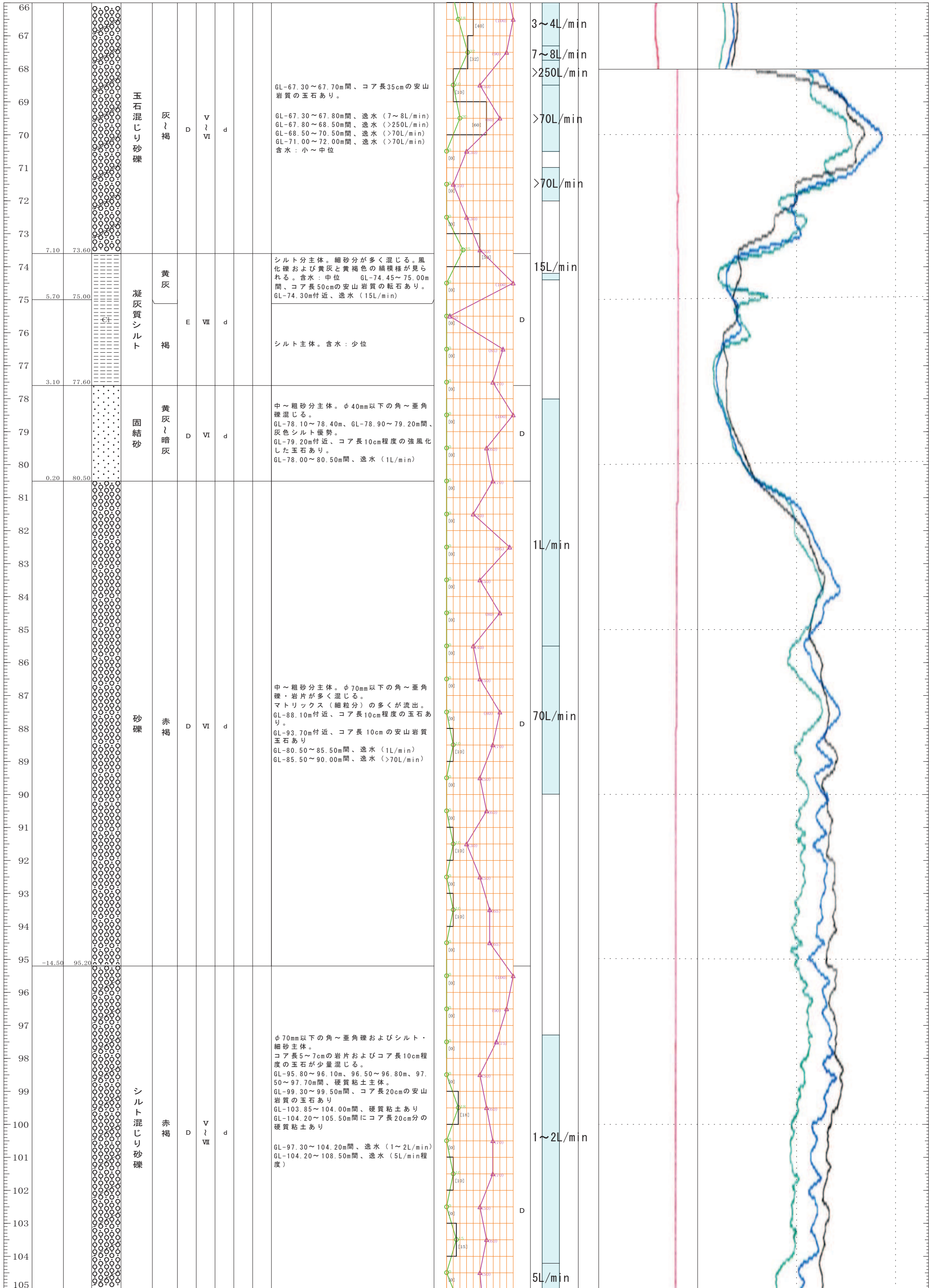
事業・工事名

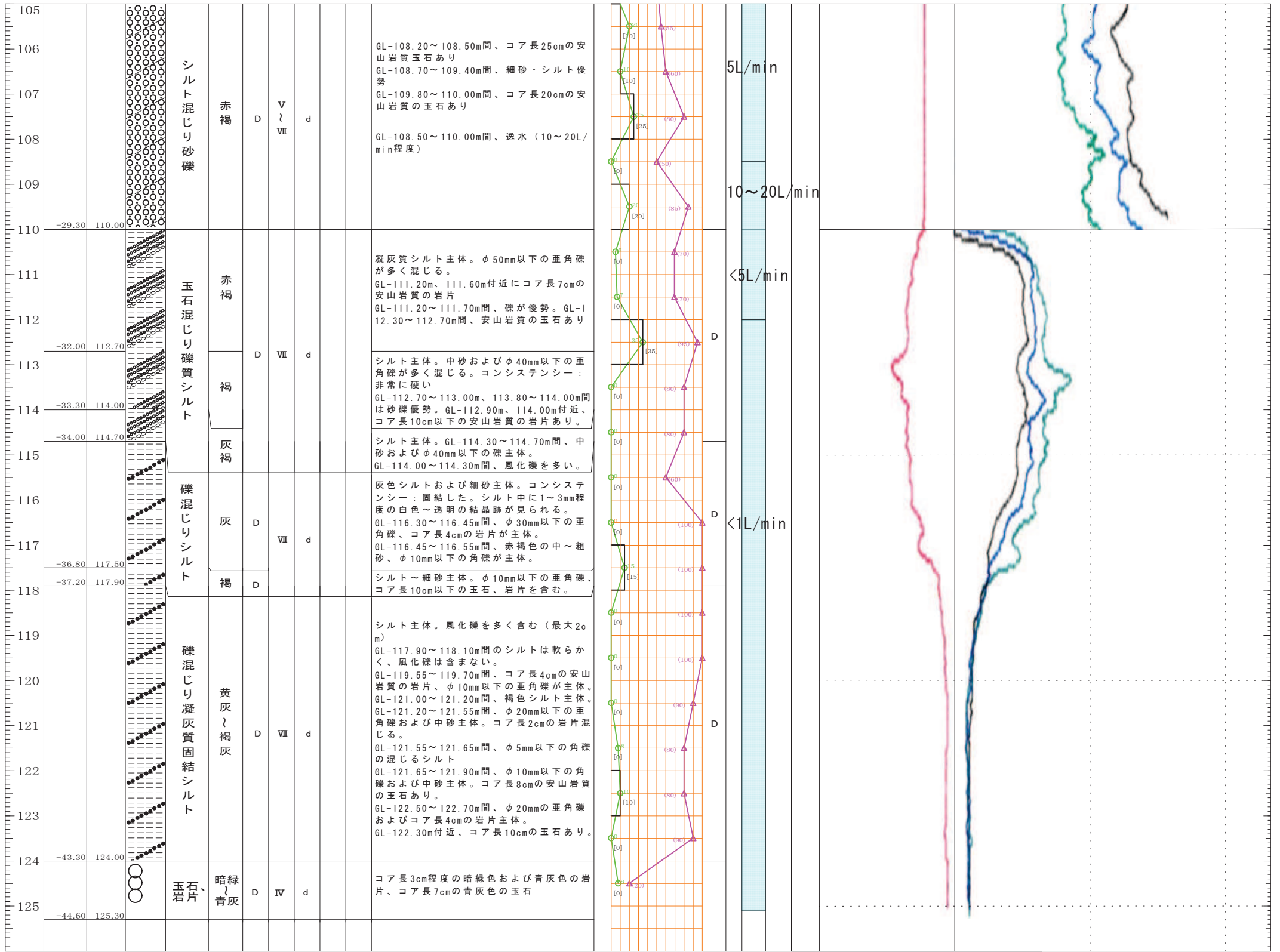
シートNo

ボーリング名	BP-1		調査位置	米子市淀江町西尾原			北緯	35° 25' 33.0"			
発注機関	米子市水道局計画課			調査期間	平成 25年 6月 7日 ~ 25年 11月 15日			東経	133° 25' 56.9"		
調査業者名	株式会社ウエスコ 電話(085-31-3533)		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者					
孔口標高	80.7m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	東邦地下工機 DH-2D型		
総掘進長	125.30m	度	0°	向	180°	エンジン	Denyo SOUNDPROOF25		ポンプ	東邦地下工機 BG-3B型 東邦地下工機 BG-15型	









## 凡例

### 硬軟

- A 極硬、ハンマーで容易に割れない
- B 硬、ハンマーで金属音
- C 中硬、ハンマーで容易に割れる
- D 軟、ハンマーでボロボロに割れる
- E 極軟、マサ状、粘土状

### コア形状

- I 長さ50cm以上の棒状コア
- II 長さ50~15cmの棒状コア
- III 長さ15~5cm以上の棒状~片状コア
- IV 長さ5cm以下の棒状~片状コア  
(コア外周の一部が認められる)
- V 主として角礫状
- VI 主として砂状
- VII 主として粘土状

岩盤

### 割れ目の状態

- a ほぼ密着しており、風化・変質は認められない
- b 割れ目沿いの風化・変質が認められるが、岩片はほとんど風化・変質していない
- c 割れ目沿いの岩片に風化・変質が認められ、軟質となっている
- d 割れ目として認識できない角礫・砂・粘土状コア